

第3回策定委員会の意見への対応(都市マス)

No	指摘・意見	対応方針	該当ページ
議題1 稲沢市都市計画マスタープランの全体構想について			
1	林委員 P29に新たな市街地整備に4地区あげられているが、進捗の遅れ等を考えると46haに達しないと思われる。他地区の検討は必要なのか。	これから10年間についても現行都市計画マスタープランに位置づけられた地区を進めていきます。	—
2	竹内委員長 公共施設等総合管理計画をしっかりと運用していくということを書くべきだと思う。	公共施設等総合管理計画には各施設の具体的な維持管理については記述しておらず、個別計画に依拠しております。なお、『水道ビジョン』に基づいて水道施設の耐震化を進めることについて追記しました。	P44
3	日比野委員 防災について、祖父江、平和は特に広範囲な液状化が想定されている。液状化について施策の方向性を書き込んでほしい。	■防災拠点の機能充実、■災害時における都市機能の確保で液状化を含めた対策について記述をしています。	P45
4	竹内委員長 防災の取組みは現在行われているところであり、その内容を都市計画マスタープランに記載するのは難しい。P45に、もう少し具体的な施策に結びつく記述を検討してはどうか。	具体的な施策としては災害対策本部を設置する分庁舎の整備が挙げられますが、P45の■防災拠点の機能充実が読み取れるものと考えています。	P45
5	松岡委員 P23の歴史・観光拠点について、勝幡城址を位置づけてほしい。	地域別構想の平和地域において勝幡城址に関する記述をしました。	—
6	竹内委員長 鉄道の高架化と周辺整備については、地域別構想で重点地区に委ねることだが、それが出来上がった結果として、全体構想を修正する必要があるかもしれない。	必要に応じて全体構想の修正を検討していきます。	—
7	竹内委員長 P35の地区道路の表現は間違っている。「…から構成されます」という表現は修正してもらいたい。	区画街路や特殊街路のような下位の道路を含めることとし、「…などから構成されます。」に修正しました。	P35